輝け 未来へ 中番校

No one will be left behind

３月９日。サンキュウ！ありがとう!!「感謝」の日!!!

－Change（変革）,Challenge（挑戦）,Continue（継続）－

３月に入り、３日のひな祭り、５日の啓蟄、明日 10 日は、七十二候でいうところの「桃始笑（ももはじめてわらう）」です。桃の花の蕾が開く頃です。季節は足早に春に向かっています。そう言えば、朝も寒い日もありますが、寒さも幾分、和らぐ日が多くなってきたように思います。また、今年は、冬季オリンピックが開催され、今、冬季パラリンピックが行われています。多くの日本人選手が活躍されています。その姿を見ながら、障害をものともせず、競技される様子を見ながら、「人間ってすごいなあ！」と心底思います。私が想像をできないような練習、訓練、精神的な鍛錬をされ、このオリンピックという場に立っておられるのだと思います。見る者には、一瞬でその姿の偉大さが力強く印象付けられます。今後も多くの選手の方々の活躍が、大いに期待されるところです。

さて、今日の朝、「今日はありがとうの日です。感謝の気持ちをもって過ごしましょう。」とラジオから流れていました。はて？と思っていたら、今日は３月９日でした。３と９、つまり、サンキュウ。なるほど、納得！しました。先程お話ししたオリンピックの中でも、多くの選手が「感謝」のお気持ちを伝えられる場面があります。「今の自分は、多くの人に支えられ、多くの人の励ましがあり、今日がある。そのことに応える為に、多くの人に少しでも勇気を与えられたら･･･、そして、自分の可能性の為に、今を精一杯生きる。」そんな力強く、あたたかい、誠実なメッセージが届いてきます。そう思って、自分自身を振り返ると、どうだろう？自分は、感謝の気持ちをもって生きているのだろうか。そんなことを考えました。日々の生活の中で、自分一人だけで行っていること、誰かのお世話になっていることは何か、ちょっと考えてみました。自分一人でやっていること？無くもないか･･･。お世話になっていること、いっぱいあるなあ･･･。そんな思いを巡らせながら、一人でやっていること･･･。でも、よくよく考えてみれば、大きな意味で、広い意味で、一人でやっていることは、極端な言い方をすれば、誤解を覚悟で言うならば、何も無い？というような思いに至りました。全くの抽象論であり、何も具体的なことを書いていないので、保護者の皆様には、何か分からないというお声が聞えてきそうですね。どうかお許しください。ただ、それくらい、多くのことが、多くのことを、自分一人では決してできない、あるいはできていないということに、恥ずかしながら改めて気づいたということです。保護者の皆様はいかがでしょうか。今日は、ありがとうの日、サンキュウの日です。一度、「感謝」について思いを馳せてみるのもいいかもしれませんね。ご家族で、お互いの「感謝」の気持ちを伝え合うことができたら、こんなに嬉しいことはないかと思います。なかなか日常の中では、改まって「感謝」の気持ちは、伝えにくい、言いにくい、恥ずかしい、照れくさい、そんなこともありますよね。今日は、「感謝」の日ということで、そんな気持ち、そんな思いを取っ払い、思い切って話せれるかもしれません。是非、お子様に普段言えない「感謝」の気持ちを伝えてみてはいかがでしょうか。「いや、『感謝』の気持ちは、普段、お世話されている子供達から言うべきことでしょう。」とお考えになる保護者の方もおられるかもしれませんね。そのお気持ちはすごく分かります。でも、今日は「感謝」の日ということで、是非、子供達が、お子様が、保護者の皆様にとって、かけがえのない存在であることを、ご自身のお言葉でお伝えいただければいいのではないかと思っております。

３月もどんどん過ぎていきます。引き続き、感染症対策（朝の検温、マスクの着用、手洗い、手指の消毒、３密回避等）を徹底します。保護者の皆様のご理解とご支援、ご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。中番小学校は、子供達、保護者の皆様、地域の皆様と共に歩んでいきます。

学校通信　№８２　令和４年３月９日　小野市立中番小学校長　田中康善